

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公開番号】特開2008-307106(P2008-307106A)

【公開日】平成20年12月25日(2008.12.25)

【年通号数】公開・登録公報2008-051

【出願番号】特願2007-155257(P2007-155257)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月28日(2010.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体を複数有した図柄変動表示装置を備え、前記図柄変動表示装置は前記可動表示体に付された図柄帯上の図柄を所定個数分の図柄群として前記図柄変動表示装置内の所定箇所に表示可能とする図柄表示部を有し、遊技価値の投入と遊技者の始動操作により複数の前記可動表示体の変動を開始させ、全ての前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄表示部内に 1 回のゲームの結果を表示する遊技機であって、

1 回のゲームごとに予め決められた複数の当選役及びハズレ役の中からいずれかを選び出す抽選を行う内部抽選手段と、

前記内部抽選手段による内部抽選の結果に基づいて、変動する複数の前記可動表示体の停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部内に表示された所定個数分の図柄群を複数の前記可動表示体にまたがって見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも 1 つの図柄を選び出してできる組み合わせのうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたときにその組み合わせ態様を有効とする表示位置を決定する有効表示位置決定手段と、

全ての前記可動表示体が停止した場合、前記有効表示位置決定手段により決定された前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせが表示されたか否かを判定する当選役図柄表示判定手段と、

前記複数の当選役は、前記内部抽選の結果として選出される前記当選役として、所定期間にて遊技価値の付与される機会を増加させた第 1 特別遊技状態に遊技状態を移行させる契機となる第 1 特別当選役、並びに、所定期間にて付与される遊技価値の総数が前記第 1 特別遊技状態に比べて少ない第 2 特別遊技状態に遊技状態を移行させる契機となる第 2 特別当選役を少なくとも有し、

前記第 1 特別当選役及び前記第 2 特別当選役のいずれかが前記内部抽選の結果として選出された場合、前記第 1 特別当選役及び前記第 2 特別当選役をまとめて特別当選役として当該当選役が前記特別当選役であることを教示する特別当選役教示手段とを備え、

前記第 2 特別当選役に対応する図柄の組み合わせ態様は、前記第 1 特別当選役に対応する図柄の組み合わせ態様に比べて、その形成される図柄のうち、多くとも 1 つの所定図柄

だけが異なる組み合わせ態様からなり、

前記特別当選役教示手段は、

前記内部抽選の結果として前記特別当選役が選出されてから少なくとも数回の遊技が行われているうちに、前記第 1 特別当選役及び前記第 2 特別当選役との区別を決定付ける前記所定図柄以外の教示を第 1 の教示として実行する所定図柄外教示手段と、

前記所定図柄外教示手段による前記教示が実行されてから、さらに数回の遊技が行われているあいだは前記所定図柄の教示を遅延する所定図柄教示遅延手段と

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定期間に消費される遊技価値の総数の多い通常遊技状態に比べて、前記消費される遊技価値の総数の少ない有利遊技状態にてゲームの進行を制御する有利遊技状態制御手段と

前記内部抽選の結果として前記特別当選役が選出されると前記有利遊技状態制御手段による遊技状態の制御を開始させる有利遊技状態開始手段と

をさらに備える請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記有利遊技状態制御手段は、

前記有利遊技状態開始手段により前記有利遊技状態が開始となった場合、前記当該特別当選役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたとき前記当選役図柄表示判定手段により判定されるまで、前記有利遊技状態を継続させる

請求項 2 に記載の遊技機。